

12：腹と背中が痛い

腹痛は種々の原因でおきますが、同時に左右どちらかの腰が痛い場合は尿路結石も疑います。**血尿**があればさらに確率は高くなります。痛みが強い時は、**腹部超音波**を行い、痛い方の腎が尿で腫れていれば（**水腎症**）、痛みどめの**坐薬**を使って治療します。痛みが落ち着けば、**尿の検査とレントゲン**を行い、どのくらいの大きさの尿路結石はどこにあるかを見て、今後の治療方針を決めます。結石がわからないときやレントゲンの映らない結石もあり、**CT**を行うこともよくあります。結石が5 mm以下であれば結石が自然に出ることが多く、痛みどめなどで経過を見ます。結石に感染が起きると、**腎盂腎炎**となり高熱になりますので、結石の脇に**尿管ステント**を入れることもあります。結石以外にも大腸憩室炎、卵巣のう腫莖捻転、**腹部大動脈解離**など種々の病気で同様な症状をおこすことがありますので、鑑別が必要になります。